

# 大体大での学びびと成長

## 卒業生の活躍を知り 子どもの入学を応援

原田学長…本日は保護者の方から見た大学への感想、要望などをお聞かせください。

菅谷さん…次男の大学の選びでは剣道が続けること、教師が警察官を目指すことが条件で、部を指導する先生が素晴らしく和歌山の自宅から近いこともあつて選びました。私は高校の教員で、職場には大体大の先生が多く、皆さん専門性が高いので、「ここで頑張れば社会人として立派になつてくれる」とも思いました。

佐川さん…長女は教員志望でしたが、もしこの先別の道を選んだ時のことも心配していました。でも、オープンキャンパスに行つて、大体大ではスポーツに関して多様な勉強ができ進路も企業など幅広いことを知り、娘を応援しようと決めました。

原田学長…教員採用については、私は昨年40校以上の高校を訪問しました

## トップクラスの施設と経験豊富な教員。 学生の伸びしろを伸ばす環境と実績を さらに進化させていきます。

大阪体育大学 学長 原田 宗彦

が、どの学校にも卒業生がいて、校内での評判は上々でした。本学が誇れるネットワークです。

## マンツーマンの就職支援 親にとって重要ポイント



佐川さん…長女は卒業後、大阪府内の高校で講師を務めます。1、2年生のころから懇談会で、就職支援センターでは様々な指導を受けることができるので積極的に利用するようアドバイスいただきました。

菅谷さん…大体大の就職支援はマンツーマンで手厚いと聞いていますが、就職でのサポート内容は親にとっても気になるポイントです。大学の広報誌を見ると教員採用試験の現役合格者が増えていることが分かります(2021年度卒業生で2年連続過去最多となる63人合格)。しっか



次男が教育学部に入学した

菅谷 千恵子 様

長女が体育学部を卒業し  
高校教員の道に進む

佐川 弘美 様

大阪体育大学学長

原田 宗彦

りサポートされている成果だと思えます。

## 学外での学びや実習の場 コロナ禍でも確保を



菅谷さん…昨年のスポーツの国際大会で教育学部の同学年の友人が活躍し、次男はすごく刺激を受けていました。周りに刺激しあえる学生がいることはとても大切です。また、2年生から小学校でのインターンシップが始まる

ほか、大学には地域の子どもと触れ合う場や学外での活動も数多くあります。学生にとつて貴重な経験です。で、コロナ禍の中であつても可能な限り、大学内外で人と接して成長していく機会を確保してほしいと感じています。

原田学長…おっしゃる通り学外での活動は重要です。本学ではインターンシップ、実習などが充実し、国際交流センター、社会貢献センターを通じて多彩な事業、イベントも実施しています。今後力を入れていきます。

## 高校生の保護者の方は キャンパスを見て感じてください

佐川さん…オープンキャンパスなどを利用して大学を自分の目で見ることはとても大切です。私の場合、施設の素晴らしさだけでなく、活気ある学生の姿を見ることができ、けがをした時のサポート体制の充実ぶりなども知ることができました。また、長女は「自分の周りで大体大にきたことを後悔している人は聞いたことがない。それは自信を持って言える」と話しています。

原田学長…貴重なお話をいただき、大変参考になりました。本学はトップクラスの専用スポーツ施設を備え、経験豊富な教員と学生の距離の近さが特徴で、就職で高い実績を残しています。一方で18歳人口が縮減する中、進化を迫られています。アフターコロナの「幸福な社会づくり」を目指す大学として、より充実したカリキュラムの構築に取り組んでいます。



## 沿革 開学から57年、約25,000人の卒業生を輩出

- 1921(大正10年) 11月 本学園前身浪華商業実修学校創立
- 1964(昭和39年) 9月 大阪産業大学設置認可申請書を文部省に提出
- 12月 大阪体育大学に学名変更の申請書を文部省に提出
- 1965(昭和40年) 4月 体育学部設立(大阪府茨木市)  
野田三郎が初代学長に就任  
第一回大阪体育大学入学式
- 1969(昭和44年) 3月 第一回大阪体育大学卒業式
- 1970(昭和45年) 4月 体育専攻科開設
- 1972(昭和47年) 4月 学校体育コース、生産体育コース、社会体育コースの3コースとなる
- 1975(昭和50年) 9月 加藤橋夫が学長に就任
- 1979(昭和54年) 4月 全天候型陸上トラック完成(茨木)
- 1981(昭和56年) 6月 産業体育研究所設立
- 1982(昭和57年) 5月 新学舎、新体育館完成(茨木)
- 1986(昭和61年) 6月 中国の西安体育学院と学術・スポーツ交流協定を結ぶ  
市民へのスポーツプログラムの提供が活発化していく
- 1989(平成元年) 4月 熊取学舎竣工  
別府哲が学長に就任
- 1990(平成2年) 4月 体育科学コース、学校体育コース、社会体育コース、コーチ教育コース、健康科学コースの5コースとなる
- 1992(平成4年) 4月 大学院修士課程(体育学研究科)開設
- 1994(平成6年) 6月 新シンボルマークOTマーク決定  
9月 N号館(OUHSホール)が完成(名称は学内公募にて決定)
- 1996(平成8年) 5月 カナダのウェスタン・オンタリオ大学(UWO)  
キネシオロジー学部と交換プログラム協定を結ぶ
- 1997(平成9年) 4月 山口守隆が学長に就任  
体育学部 生涯スポーツ学科開設  
2学科5コース(体育科学コース、体育科教育コース、コーチ教育コース、スポーツマネジメントコース、健康スポーツ学コース)となる
- 1999(平成11年) 2月 BOUHSEAR(ボーシャー)誕生  
(21世紀の本学マスコットキャラクターとして公募により決定)
- 4月 情報処理センター設置
- 2000(平成12年) 2月 P・Q号館完成
- 2001(平成13年) 4月 R号館(研究棟)増築  
野田敏彦が学長に就任  
大学院 博士後期課程(スポーツ科学研究科)開設  
診療所設置
- 2002(平成14年) 4月 トレーニング科学センター設置  
8月 西日本初の人工芝サッカー場完成
- 2003(平成15年) 4月 田村清が学長に就任  
健康福祉学部開設 1学科(健康福祉学科)3コース(社会福祉コース、精神保健福祉コース、福祉マネジメントコース)制でスタート  
大阪ソーシャルサービス研究所設置  
6月 OUHSセミナーハウス完成
- 2004(平成16年) 7月 世界初の国際ラグビーボード(IRB)公認の人工芝ラグビー場完成
- 2005(平成17年) 3月 同窓会館「大阪体育大学アネックス」完成
- 2006(平成18年) 4月 産業体育研究所を生涯スポーツ実践研究センターに名称変更  
4月 体育学部 にスポーツ教育学科、健康・スポーツマネジメント学科を新設  
2学科6コース(コーチ教育コース、体育科教育コース、スポーツ心身・カウンセリングコース(日本初)、スポーツマネジメントコース、アスレティックトレーニングコース、健康スポーツコース)となる
- 6月 台湾国立体育大学と学術交流協定を結ぶ
- 2007(平成19年) 4月 永吉宏英が学長に就任  
A号館(OUHS中央棟)完成  
11月 診療所の機能を充実させ、医療機関としての指定を受け、整形外科、内科の外来診察が可能になる
- 2008(平成20年) 10月 屋内野球練習場完成
- 2010(平成22年) 4月 健康福祉学部、スポーツ福祉系・教育福祉系・ソーシャルワーク系に再編
- 2011(平成23年) 4月 大阪ソーシャルサービス研究所を健康福祉実践研究センターに名称変更
- 2013(平成25年) 4月 教職支援センター設置  
7月 第2・第3体育館に太陽光パネルを設置
- 2014(平成26年) 3月 第6体育館完成
- 4月 岩上安孝が学長に就任
- 2015(平成27年) 4月 健康福祉学部募集停止  
教育学部開設 1学科(教育学科)2コース(小学校教育コース、保健体育教育コース)制でスタート
- 2016(平成28年) 3月 独立行政法人日本スポーツ振興センターと包括的連携協定を締結  
国立大学法人大阪大学医学系研究科と包括連携協定を締結  
大体大DASHプロジェクトに着手  
6月 「開学50周年記念館」完成竣工式  
7月 トレーニングルームがリニューアルオープン  
8月 日本体育学会第67回大会を本学で開催  
テーマ「スポーツと“ひと・社会”融合と進歩の先へ」
- 2017(平成29年) 4月 生涯スポーツ実践研究センターと健康福祉実践研究センターが合併し、社会貢献センターとして始動
- 2018(平成30年) 3月 健康福祉学部閉学
- 4月 大阪体育大学スポーツ局を設置
- 2021(令和3年) 4月 原田宗彦が学長に就任  
国際交流センターを新設



心身ともに支える

# 学生へのサポート

ここが安心、大体大のサポート。



## 学生相談

学生相談室では、学業やクラブ活動、対人関係など、さまざまな相談に応じています。さらに、連動してスポーツカウンセリングルームも設置しています。臨床心理士やメンタルトレーニング指導士をはじめとするカウンセラー資格をもつスタッフが学生の大学生活や進路、個人的な悩みなどにも親身に答えています。



## 万一のケガや事故に備えたサポート

### 診療制度

学内に大阪体育大学診療所を設置し、整形外科、内科の医師である教員が常駐しています。応急処置はもちろんのこと、レントゲン設備も完備し、保険診療を行っています。治療後のリハビリテーションもアスレティックトレーニングルームで対応するので、現場復帰までのサポート体制が整っています。



### 医療費補助制度など

万が一の事故などに備えて、全学生を対象に、(公財)日本国際教育支援協会が運営する「学生教育研究災害傷害保険」と「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。診療所での保険診療の自己負担分は、大阪体育大学教育後援会「傷害治療援助」制度でカバーします。



就職活動も全面バックアップ

# 卒業後の進路



## 就職実績

大阪体育大学で4年間学ぶなかで、進路を探求し夢を実現していくためにキャリア支援センター、就職支援センターが一体となり学生の進路実現に向けたサポートを行います。

### 体育学部

就職率

95.9%

学校関係



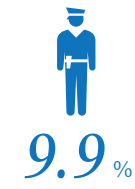
22.1%

一般企業



38.3%

公務員



9.9%

生涯スポーツ



6.9%

他にも、プロスポーツへの進路も。

### 教育学部

就職率

98.7%

学校関係



61.7%

一般企業



21.0%

公務員



6.2%

進学・留学



2.5%

他にも、医療・福祉への進路も。

主な就職先は14ページに記載



# 学費

入学時、2年次以降に必要な費用です。

## ◆1年次に必要となる費用

体育学部・教育学部(2023年度予定)

	1年次		
	年 額	前 期	後 期
入 学 金	250,000	250,000	—
授 業 料	960,000	480,000	480,000
施 設 費	230,000	115,000	115,000
教 具・教 材 費	12,000	12,000	—
図 書 費	10,000	10,000	—
学 友 会 入 会 金	5,000	5,000	—
学 友 会 費	7,000	7,000	—
同 窓 会 入 会 金	20,000	20,000	—
教 育 後 援 会 費	12,000	12,000	—
計	1,506,000	911,000	595,000

上記の他に学外実習費が必要です。費用は学外実習時に別途徴収いたします。

※単位(円)

## ◆2年次以降に必要な費用

2年次以降			
年 額			
授 業 料	960,000	図 書 費	10,000
施 設 費	230,000	学 友 会 費	7,000
教 具・教 材 費	12,000	教 育 後 援 会 費	12,000
計	1,231,000		

※単位(円)

### ◆ご入金スケジュール

高校3年生

#### 受験

おめでとうございます！  
合格者には入学に関する書類を送付いたします

#### 合格

受験種別によって指定された入学手続き日までに入学金・授業料などお振り込みが必要となります。

#### 振込

金融機関からお振り込みください。

年額一括納入の場合  
1,506,000円

前後期分割納入の場合  
911,000円

# 奨学金

学生が勉学やスポーツに打ち込み、充実した学生生活を送ることができるように、日本学生支援機構や本学独自のものなどさまざまな奨学金制度が整備されています。本学では例年、半数以上の学生が奨学金制度を利用しています。

## 大阪体育大学独自の奨学金制度

### スポーツ奨学金制度

スポーツ特別総合型選抜入試合格者のうち、特に競技力に優れている者を対象とした奨学金制度です。授業料や施設費等の免除を受けることができます。

### 入学試験成績優秀者奨学金制度

体育学部・教育学部の一般選抜高得点2教科型合格者のうち、入学試験成績上位の若干名が1年次の授業料全額免除を受けることができます。

### 学業成績優秀者奨学金制度

各年次の成績上位者を若干名選考します。選ばれた学業成績優秀者は次の年次の授業料全額免除を受けることができます。

### 浪商学園創立100周年記念奨学金 (野田三郎奨学金)

2021年の学園創立100周年を契機に、浪商学園の発展に大きく尽力した野田三郎の功績をたたえ、建学の精神を尊び、人材の育成に資することを目的に設立した奨学金です。学業成績優秀者に対して学資金援助を行います。

## 日本学生支援機構奨学金制度

学力・人物・家計などの推薦基準により学内推薦を受け、日本学生支援機構による審査を経て採否が決定する奨学金制度です。募集はすべて学内メールで告知します。

### 貸与型(返還が必要)

貸与種別	年次	募集時期	出願資格	貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	1年生	毎年春	高校の最終2力年の評定平均が3.5以上の者	自宅：54,000円 (または2・3・4万円)
	2年生以上	毎年春	大学の前年までの成績が上位1/3以内の者	自宅外：64,000円 (または2・3・4・5万円)
第二種奨学金 (有利子)	1年生	毎年春秋	優れた学生であって経済的理由により修学困難な者	2~12万円の中から選択
	2年生以上	毎年春秋		

※詳しくは、日本学生支援機構のホームページ(奨学金の制度・貸与型)をご覧ください。

### 給付型(返還が不要)

2020年4月から国の修学支援新制度として始めました。世帯収入要件に合う学生を対象とした、授業料と入学金の免除または減額や、給付型奨学金(返還が不要な奨学金)などがあります。

※詳しくは、日本学生支援機構のホームページ(奨学金の制度・給付型)をご覧ください。

## 民間団体などの奨学金制度

民間団体などによる奨学金制度で、入学試験の成績、高校時代の成績など厳しい条件がつけます。募集はすべて学内メールで告知しますが、地方自治体が定める奨学金は自治体のHPなどでご確認ください。

奨学団体	対象年次	主な出願資格	種別	月額
小野奨学会	全学年	大阪府内の大学に在学し、成績基準・家計基準が本会の定める基準を満たしている者	給付	50,000円
大東育英会		大阪府内の大学に在学し、学業、人物ともに優秀であり、学費納入の支弁が困難と認められる者		20,000円
奥村奨学会		大阪府内の大学に在学する学術優秀であり、経済的な理由により修学が困難と認められた者		30,000円